

庄原市内小学校の課外授業

6/24(水)「第1回 自然観察会」開催!



昨年の「第1回 自然観察会」の様子（2019年6月26日撮影）

当公園では、庄原市内小学校の課外授業の一環として、庄原市立東小学校の児童の皆さんに参加してもらい「自然観察会」を以下表のとおり年4回開催します。公園内の動植物を採集・観察し、子どもたちに自然の大切さについて学んでもらうプログラムです。

●年間予定表

名称	日程	時間	テーマ
第1回	2020年6月24日(水)	9:00~11:45	持続可能な地球のあり方について、植物観察、スケッチ、標本作り
第2回	2020年9月23日(水)	9:00~11:45	庄原市に住む生き物の紹介、身近な生き物の飼い方についてを予定
第3回	2020年10月28日(水)	9:00~11:45	アサギマダラの放蝶、昆虫のスケッチ
第4回	2021年1月27日(水)	9:00~11:45	日本の昔からの生活の仕方「使いまわし」「もったいない」の話、学んだことの発表

「第1回 自然観察会」開催!

【期 間】2020年6月24日(水) 9:00~11:45

【場 所】ひばの里 参集殿とその周辺

【概 要】持続可能な地球のあり方について、植物観察、スケッチ、標本作り

【参 加】庄原市立東小学校 3年生(児童 27名 先生2名)

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園 備北公園管理センター
 企画広報課 係長：幡司（はたし）

〒727-0021 広島県庄原市三日市町4-10
 TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828
 メール：kikaku@bihoku-park.jp
 ホームページ：http://www.bihokupark.jp

令和2年度 国営備北丘陵公園

「第1回自然観察会」の実施要項

1 主催

備北公園管理センター

2 趣旨

国営公園内の生き物を観察して「なぜ? どうして?」という科学する心を育む総合学習にする。

「見る」⇔「考える」⇔「説明する」ことが出来る人を育てる。

SDG-s に注視し、持続可能な地球のあり方を考え自然体で考える人を育てる。



3 日程

令和2年6月24日(水) ※雨天決行

1班 9:00 ~ 11:15、2班 9:15 ~ 11:30

4 対象

■ 東小学校(3年生 27名、梶川先生・畑谷先生)

5 会場

■ ひばの里 参集殿 ほか



6 具体的な内容

① 持続可能な地球のあり方について

自然を壊して人が住めなくなっていくイースター島を視察した体験談から、今の生活を続けていて100年後にも私たちは地球に住めるのか考え、意見交換をしてみよう!

② 「植物博士」といわれている伊藤之敏先生に公園内の植物観察を指導して頂き、植物の不思議・人と植物の関係などをフィールドで学ぶ。ササユリ・フジバカマを観察する。

植物をスケッチし、根の状態、茎・葉などを詳しく観察してみよう!
植物の葉などを使い簡易な植物標本の作り方を学ぶ。

7 講師

① 伊藤 之敏先生 (植物全般・ササユリほか)

② 梶岡 幹生先生 (自然と環境ほか)



9:00 ~ 9:15	① 「平成 15 年ビオトープを作りました」 ② 『ビオトープ』とは何か？ なぜ？ どうして？ の話	梶岡 (15分)
9:15 ~ 9:20	開 会 主催者の挨拶 先生の紹介 本日のスケジュールと注意事項	(5分)
9:20 ~ 9:30	③ 「ササユリ・フジバカマ」の話 	伊藤 (10分)
9:30 ~ 9:45	④ 世界の七不思議の一つ 「イースター島のモアイ像を見て」	梶岡 (15分)
9:45 ~ 9:55	休 憩 移 動 (池・ササユリの栽培地へ)	 (10分)
9:55 ~ 11:05	⑤ 「ササユリの観察」と初夏の植物の観察 ⑥ 「植物のスケッチ」 ⑦ 「植物の簡易標本づくり」	伊藤 (70分)
11:05 ~ 11:15	『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』 ・何人かの生徒が発表 閉 会 	(10分)
11:15 ~ 11:30	① 「平成 15 年ビオトープを作りました」 ② 『ビオトープ』は何か？ なぜ？ どうして？ の話	梶岡 (15分)

《 服 装 》

- 楽な服装
- 水筒など

《 持参するもの 》

- 画板と色鉛筆 等

